

美浜ホームクリニック

Mihama Home Clinic

国際がん予知予防センター



営業時間/ 10:00~18:00 定休日/ 日曜・祝日・土曜はAMのみ

内科 リハビリテーション科 漢方内科 腫瘍内科

代謝内科(骨粗しょう症、糖尿病) 訪問診療

健康診断 がん検診 予防接種 各種保険取扱い

〒261-0004 千葉県千葉市美浜区高洲3-21-1
イオンマリリンピア専門館2F
JR京葉線 稲毛海岸駅から徒歩2分
4F・5F駐車場有り

TEL: 043-216-2525

FAX: 043-279-4211 E-Mail: mhc@kanto.me

URL: <http://mihamahome.jp>



●美浜ホームクリニック附属 国際がん予知予防センター

〒261-0004 千葉県美浜区高洲3-21-1 イオンマリリンピア専門館2F
TEL:043-306-2611

第一段階	ライフスタイルの改善 禁煙・運動・緑黄色野菜の摂取など
第二段階	ホリスティック療法(断食、独自のSA漢方薬の服用、 リフレッシュ療法、マッサージや宿便取りなど) ビタミンC療法
第三段階	温熱化学療法: 恣意的にからだの熱を上げ、体内の自 己免疫能力を高める 分化誘導療法: がん細胞を正常化する 血しょう交換療法

色紙分類	がん発症危険度 (健康度)	全受診者中の割合	5~7年後の癌患者の がん発見率
白	理想的健康	約 0%	約 0%
緑	健康	約 5%	約 0.3%
黄	やや不健康	約 65%	約 0.7%
ピンク	前臨床がん	約 25%	約 3%
赤	臨床がんの可能性	約 5%	約 30%

Reprinted from CANCER, Vol. 73, No. 7, April 1, 1994
Prospective Investigation of Tumor
Markers and Risk Assessment in
Early Cancer Screening

もよく取り上げていますが、先生独自の
方法で効果を上げられているよ
うですね。
では、第3段階ではどのような治
療をされますか。
小林 第3段階では、温熱化学療法
や、分化誘導療法、血漿交換療法な
どを行います。
温熱化学療法というのは、がん細
胞は正常細胞より熱に弱いことに着
目し、熱を利用してがん細胞を攻撃
します。また、この療法は免疫力を
高めるという効果ももたらします。
具体的には、患者さんにドーム型
遠赤外線装置に入ってもらい、少量
の抗がん剤を点滴して体内温度を39
〜41℃に上げて、温熱感受性を高め
ます。抗がん剤は少量ですので副作用

用は少なく、がん細胞のアポトーシ
ス(細胞自死)を誘導します。
分化誘導療法は、分化誘導剤を点
滴しがん細胞の正常細胞化を促しま
す。がん細胞は、山中教授で有名に
なった万能細胞と同じ起源で、正
常細胞に分化することが可能なので
す。
サイクリックAMPという物質を
点滴することにより、濃度を高くし
て中枢神経の指令を末端の細胞遺伝
子の隅々まで伝える役割を増加させ
て、がん細胞が体内環境の改善によ
り正常化されていきます。
最後にあげられた血漿交換療法
とは、どのような治療法ですか。
小林 血漿とは、血液中の赤血球、
白血球、血小板を除いた液体成分で、
透明で淡黄色の中性
液体のことです。
治療法としては、



ミトコンドリア活性を促すプラズマ機器

血液の中の悪い漿中の免疫阻害物質を
除去するために体の血液を入れ替え
る治療で、血液から血漿成分、つま
り赤血球、白血球、血小板を除いた
成分だけを分離して廃棄し、健康者
の血漿成分を浄化した血液球成分と
ともに戻す治療法です。
医者任せではなく自身が勉強
して知識を吸収し、努力する
ことが必要
——お話しくださったどの療法も期
待が持てそうですね。
最後に、がん患者さんにメッセー
ジをお願いします。
小林 先程ご紹介しました腫瘍マ
ーカー総合診断法(TMCA)を使え
ば、再発がんの予知予防ができます。
また、再発していた場合でも早めに
チェックできますので、早期の対
応が可能です。TMCAは画像診断



分化誘導点滴療法の様子

の1000倍の精度です。このTMCA
を応用する医師が増えれば、がん
にかかることもなく、再発をさせる
ことも確実になくすることができま
す。
がん治療にはいろいろあり、医者
任せではなく患者さん自身が勉強さ
れて知識を吸収し、努力することが
必要です。
その上で、ご自身が良いと思った
治療を受けられるのはよいことです
が、受けた治療が本当に効いてい
るか正しいチェックができる治療で
なくてはなりません。このことを腫瘍
マーカー総合診断で調べる必要があ
ります。
その意味でも、腫瘍マーカー総合
診断法は効果をほとんど見極めて正
確に把握できますから、受けられる
ことをお勧めします。
当センターには、がん之余命宣告
された状態から生還す
ることができた患者さ
んが何人もいらっしゃ
います。そのような患
者さんにアドバイスで
きる経験を持った相談
員もいますので、何で
も相談されたらよいと
思います。